

コミュニティ・スクールだより

町では、「地域とともにある学校づくり」を目指して、町内全ての学校にコミュニティ・スクール(CS)を設置しています。CS委員さんは、学校の課題解決のためにさまざまな活動に取り組んでいます。



令和3年度の活動

新型コロナウイルスが感染拡大する中、子どもたちの安心、安全な学校生活を応援しようと、CS委員が「子どもたちのために何ができるのか」を熟議し、活動してきました。自粛となった活動もありましたが、学校の消毒作業などでは、先生や保護者の皆さんに感謝の言葉をもらい、子どもたちの安心、安全な学習環境作りに力添えできたことをうれしく思っています。



▲校内消毒作業



▲地域の文化を学ぶ「親子体験活動」



▲子育て支援「竜西かたらん会」



▲中学生が地域を学び伝える「オースタム交流会」



▲地域と一緒に取り組む「防災教室」



▲家庭教育支援「にっこりくらぶ」



▲受験生に対して入試面接練習



▲地域の祭りにふれるポニー体験

今年度は、氷川町のCS活動について発表する機会に恵まれ、多くの場面でありたい評価をいただきました。それも、地域と学校が力を合わせて子どもの学びを後押しする体制作りができているおかげだと感謝しています。今年度も地域の皆さんに見守られ、成長する子どもたちの姿が見られました。

さらなるCS活動の発展のため、CS委員、教職員、子どもたち、そして地域の皆さまの声を聞かせていただきたいと思います。地域総ぐるみの「地域とともにある学校」づくりの推進に向け、地域の皆さまの応援、ご協力をどうぞよろしくお願いします。

【お問い合わせ先】 学校教育課 学校教育係 ☎52-5859

ま ち の ト ピ ッ ク ス

2/3 統計調査員活動を称えて



▲表彰状を受け取る塚本さん

統計調査員として長年にわたって活動されている塚本由美子さん(北野津)が、熊本県統計協会会長表彰を受賞し、藤本町長から表彰状と記念品が伝達されました。塚本さんは平成25年からこれまで、統計調査員として国勢調査などの各種統計調査に従事されています。

表彰状を受け取った塚本さんは、「笑顔と親身な対応を心がけています。調査活動を通じて知り合えた人もいて、やりがいを感じています」と話しました。

2/8 「ひなまつり展」開催中 ～まちづくり酒屋～

まちづくり酒屋恒例の「ひなまつり展」が今年も開催されており、1,000体を超えるひな人形や、「さげもん」が展示されています。

今回は、菊池市でオープンガーデンをしている坂本さん夫妻が制作した、京の都がテーマの箱庭「春の賑わい」も展示されています。手作りの鳥居や桜の装飾、人形の配置など細部までこだわりの感じられる賑やかな作品です。

期間中はひな人形や「さげもん」のほか、常葉保育所の園児による手作りひな人形も飾られています。

■開催期間 3月27日(日)まで

■時 間 10時～17時(月・祝日を除く)

■場 所 まちづくり酒屋 氷川町宮原久31-15

☎ 宮原まちづくり(株) ☎53-5550

※新型コロナウイルスの状況によっては入場が制限される場合があります。

2/1 統計グラフコンクールで入賞



▲(左から)受賞した香西未宙さんと貫大さん

令和3年度熊本県統計グラフコンクールにおいて、香西貫大さん(宮原小2年)の作品「大人気!カレーライス」と、香西未宙さん(同4年)の作品「きれいに手あらい」がそれぞれ佳作を受賞しました。

受賞した2人は、「今度は妹と一緒に特別賞を取るように頑張りたい」と意気込みを語りました。

県では、毎年夏に身近なテーマをもとに作成した統計グラフ作品を募集しています。



▲大小さまざまなひな人形がお出迎えします